

ワークシート

(さんまるミュージアム編)

とくべつし せき さんないまるやま い せき いま やく ねんまえ
 特別史跡三内丸山遺跡は、今から約 5,500 ~ 4,000 年前のムラのあとです。さんまる
 ミュージアムを見学して、三内丸山遺跡や縄文時代について調べてみましょう。

見学コーナー

縄文人のころ



Q1 土器や石器、土偶などがどのように使用されたものか考えてみましょう。

A

海の恵み



Q2 三内丸山遺跡で暮らした人たちは、どのような方法で魚などをとっていましたか。

A

森の恵み



Q3 三内丸山遺跡で暮らした人たちは、どのような方法で獲物をとっていましたか。

A

円筒土器



Q4 三内丸山遺跡で発見された土器はどのような形をしていますか。

A

盛土



Q5 盛土は大量の土器や石器、土偶やヒスイ製の玉などが土といっしょにうめられ、丘のようになった場所です。
 盛土の地層断面にはどのようなものが見られますか。観察してしてみましょう。

A

たてあなじゅうきょ
竪穴住居



Q6 竪穴住居の中では家族が生活をしています。何をしているのか、観察してみましょう。

- A**
- | | | |
|-------|---|---|
| お父さん | (|) |
| お母さん | (|) |
| おばあさん | (|) |
| 子ども | (|) |

はか
墓 (子どもの墓)



Q7 子どものお墓は土器を使っています。土器の中には何がいっしょに埋められていますか。

- A**
-

おもしろかったものをかいてみましょう。